

令和3年度事業計画

1. 基本構想

『あなたの協力で、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり』をめざして

2. 基本方針

本市における福祉を取り巻く環境は、人口の減少とともに高齢化が急速に進展する中、支援を必要とする高齢者、障がい者、生活困窮者などが増加するとともに、昨年初頭からの新型コロナウイルス感染症等によりこれまで以上に子どもの貧困や住民の社会的孤立といった新たな福祉課題・生活課題も生じており、福祉に対するニーズは増大、多様化し、少子化や家族機能の低下とともに住民同士のつながりの希薄化、更には地域社会の主たる担い手も高齢化するなど大きく変容してきています。このような状況から、住み慣れた地域で自分らしい安心した暮らしを過ごせるようにするためには、育児、介護、障がい、貧困などが複合化した課題を抱える世帯や、生活上の悩みを誰にも相談できず、地域で孤立してしまう高齢者や生活困窮者などに対する支援と、地域での日頃の支え合いの仕組みづくりが大変重要になっています。

そうした中、本会では、『あなたの協力で、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり』の基本構想の実現に向け、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、町会などの地区組織と行政機関とともに横断的に連携が図れるよう横のつながりを一層強化して「こころの縁側づくり事業」・「生活困窮者自立支援事業」、「地域福祉計画推進事業地域支え合い活動」をはじめとした様々な事業の取り組みを推進し、市民一人ひとりが孤立することなく、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるよう地域に密着したサービスの展開に努め、地域に根ざした活動を推進しなければならないものと考えております。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染症の防止対策を講じ、地域支え合い活動を中心に青森市をはじめ町会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、ボランティア他関係団体などとの協働・連携を一層強化し、地域住民のつながりと地域の力を高め、自分たちの課題を自分たちで解決できるような仕組みづくりを推進するとともに、今日まで積み重ねてきた活動を基本として、次のことを重点として実施してまいります。

3. 実施計画

(1) 総合企画

- ① 三 役 会 (年3回程度)
- ② 理 事 会 (年3～5回程度)
- ③ 評 議 員 会 (年3～5回程度)
- ④ 監 査 (年2回)

(2) 委員会、協議会

- ① 生活福祉資金貸付調査委員会
- ② たすけあい資金運営委員会並びに法外援護費委員会
- ③ 苦情解決第三者委員会
- ④ ボランティア基金推進委員会
- ⑤ 青森市福祉増進センター等運営協議会
- ⑥ 児童館等運営連絡会
- ⑦ 評議員選任・解任委員会

(3) 職員研修

職員の資質向上のため、業種別に研修を行う。

- ① 全体職員研修
- ② 児童厚生員研修
- ③ 通所介護職員・居宅介護支援専門員の研修
- ④ 地域包括支援センター（支部）・障害者相談支援事業所（支部）職員の研修
- ⑤ 各種研修会、会議参加

(4) 賛助会員等の増強

福祉活動推進充実のため、増強に努める。

- ① 賛助会員 1口 1,000円
- ② 特別賛助会員 金色 15口 15,000円
 銀色 10口 10,000円
 銅色 5口 5,000円
 1口 3,000円（支部）
- ③ チャリティーショー等の共催
- ④ 寄附金受納
- ⑤ 愛の10円塔の設置（アウガ1階エントランス）

(5) 福祉基金、ボランティア基金の造成

市民からの善意を基金に造成し、その果実と原資を福祉活動にあてる。

- ① 福祉基金
- ② ボランティア基金

(6) 地域福祉活動の推進

38地区社会福祉協議会、本部・支部との連携と協働活動

- ① 地区社協会長・事務担当者会議開催（年2回）
- ② 地区社協幹部研修会開催（年1回）
- ③ 地区社協研修会、懇談会等への参加
- ④ 地区社協への活動助成

- ⑤ 敬老会共催
- ⑥ ひとり暮らし高齢者給食サービス事業の実施（月1回程度）
- ⑦ 共同募金運動への協力
- ⑧ こころの縁側づくり事業『ふれあい・いきいきサロン』の実施、38地区
青森市・市社協・地区社協の3者協働事業で高齢者の心の拠り所となり、高齢者同士の交流の場並びに安否確認や楽しみの場としての活動を行う。
- ⑨ 地域支え合い会議の開催（地区社協随時）
- ⑩ 福祉の雪対策事業（間口除雪）
身体的、家庭的事情により間口（玄関先）の除雪ができない世帯に対して、地区社協の協力を得て実施する。
- ⑪ こころのつながり事業
地域の住民が、些細な事に困っている住民に対して、少しでもお手伝いをする事によって、市民の間で自発的な、創意あふれる福祉活動が展開されるように、住み慣れた地域に根ざした活動を進め、安心して暮らせる地域づくりを目的としてモデル地区において実施する。

(7) ボランティア活動の普及、推進

福祉活動を推進するため、今後ますます協力と参加が必要とされる。そのため、活動できる環境づくりに努める。

- ① ボランティア活動推進協議会開催
- ② 福祉施設、福祉団体との連絡会開催
- ③ 体験ボランティア活動の実施
- ④ ボランティア推進校の指定
- ⑤ ボランティア活動への支援
- ⑥ ボランティアの派遣、登録、機材の貸出し
- ⑦ ボランティア保険の全額助成
- ⑧ 愛のハガキ、プリペイドカードの収集活動など
- ⑨ ボランティアアドバイザー連絡会
- ⑩ 福祉フェスティバルの開催（支部）
- ⑪ ボランティア連絡協議会（支部）
- ⑫ ボランティアによる屋根の雪下し除雪活動など
- ⑬ ボランティアポイント（学生対象）

(8) 在宅福祉活動の推進

- ① 児童福祉活動
児童健全育成運動への協力（子どもたちの見守り点検活動等）
- ② 心身障害児者福祉活動
ア 青森市身体障害者と家族の集い開催

- イ ふくしねぶたの実施
- ウ 地域活動支援センターⅢ型への支援
- エ NPO法人への支援

③ 高齢者福祉活動

- ア ひとり暮らし高齢者料理教室の共催
- イ ひとり暮らし高齢者等へ緊急連絡カードの交付

④ 相談業務と貸付事業

- ア たすけあい資金貸付事業
- イ 法外援護費支給、貸付
- ウ 心配ごと相談所開設
専門相談（法律）

(9) 広報、調査活動

① 第70回青森市社会福祉大会

令和3年8月26日（木）リンクモア平安閣市民ホール（青森市民ホール）

功労者顕彰等 参加者 約1,000名

- ② ポスター、チラシ等の作成、配布
- ③ 報道関係へ掲載、放送、放映、出演
- ④ ボランティア情報誌、市社協月別行事のお知らせ送付
- ⑤ 「社協だより」の発行

(10) 指定管理運営事業

① 青森市福祉増進センター（しあわせプラザ）

- ア ボランティアセンター
- イ コミュニティ（貸室）福祉団体等に無料で貸出
- ウ ボランティア・地域福祉サポーター研修会（出前講座等）の実施
- エ 民間福祉施設職員研修会の実施
- オ もちつき大会
・周辺に居住するお年寄りと保育園を招待しての交流事業

② 青森市中央デイサービスセンター

・高齢者等の在宅福祉の向上

③ 青森市総合福祉センター

さわやか趣味講座（陶芸他24講座）、手話（初級・中級）、点字教室、手話通訳者・指導者養成研修の実施、児童センター運営（青森市立児童館9館の業務と同じ）

④ 青森市立児童館（9館）

- ア 児童福祉施設（遊びを通じた集団指導）として利用

イ 児童館での活動

- ・合同キャンプ
- ・子どもさみっと
- ・地域の方々や施設との交流活動他

ウ 市内の子どもたちを対象とした活動

- ・じどうかん遊び隊（8月）
- ・合同イベント（10月）
- ・合同作品展（2月）他

(11) 障害福祉サービス事業

- ① 青森うとうの園（定員：生活介護14名、就労継続支援B型10名）
知的障がい者の通所施設であり、就労の機会の提供及び生産活動等を行う。
- ② 日中一時支援事業
障がいのある方や難病に罹患している方等に対して、一時的な活動の場を提供しています。
- ③ 通所介護事業
日帰り（入浴、生活相談、機能訓練等）

(12) 受託事業の運営

- ① 青森市立児童室（2室）（青森市立児童館9館の業務と同じ）
- ② 緊急通報システム「福祉安心電話」サービス事業
 - ア 高齢者の安否確認、協力員の協力を得て実施
 - イ ふれあいテレフォンサービス（週1回）
 - ウ 関係者懇談会（年1回）
- ③ ほのぼのコミュニティ21推進事業
地区社協、近隣住民、民生委員・児童委員等の協力員により、ひとり暮らし高齢者などの安否確認を行う。
 - ア ほのぼの通信の発行
 - イ 見守り活動パンフレットの配布
- ④ 障害者移送サービス事業
 - ア 障がい者等の通院等外出時の送迎
 - イ 運転ボランティア連絡会（研修会含む）の実施（年1回）
- ⑤ 老人福祉センター事業（支部）
- ⑥ 配食サービス事業
- ⑦ 合浦シルバーハウジング事業
- ⑧ 地域包括支援センター事業（支部）
高齢者の生活を総合的に支援

- ⑨ 障害者相談支援事業（支部）
障がい者や家族等からの生活、医療、福祉等に関する相談への対応等
 - ⑩ 高齢者世帯等冬期除雪サービス事業（支部）
除雪が困難な高齢者等に対し、自宅玄関から公道までの歩く道の除雪を援助する。
 - ⑪ 生活困窮者自立支援事業
生活困窮者自立支援法に基づき、自立を目的とした仕事や生活に関する相談支援等を行います。
 - ⑫ 地域福祉計画推進事業
地域住民が共に支え合い、助け合い、安心して生活できる地域づくりのため、ボランティアポイント等による地域福祉サポーターの拡充を図り地域共生社会を目指す取組を推進する。
- (13) 介護保険事業
- ① 居宅介護支援事業
調査、ケアプラン作成
 - ② 通所介護（デイサービス）
日帰り（入浴、機能訓練など）
 - ③ 介護予防・日常生活支援総合事業
高齢者同士の交流を通じた心身機能の向上を図りながら、活動的な生活を送ることができるようにするため行う。
- (14) 県社協受託事業
- ① 生活福祉資金貸付事業
低所得者・離職者への自立支援
 - ② 日常生活自立支援事業
高齢者、心身障害者等の福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスと書類等預かりサービス
- (15) 受託団体
- ① 青森市民生委員児童委員協議会（民生委員・児童委員658名）
 - ア 会計事務・各種事業への協力、研修開催、調査への協力
 - イ ひとり暮らし高齢者台帳の集計・管理の協力
 - ウ 高齢者のみ世帯台帳の集計・管理の協力
 - ② 特定非営利活動法人 青森市手をつなぐ育成会
会計事務・クリスマス大会共催、研修開催等への協力
 - ③ 青森市共同募金委員会（38分会）
 - ア 共同募金運動の推進
 - イ 歳末たすけあい運動の推進
 - ④ 遺族会（支部）

- ⑤ 浪岡地区老人クラブ連合会
- ⑥ ボランティア連絡協議会（支部）

(16) 福祉団体等の助成

- ① 市子ども会育成連絡協議会
- ② 市母親クラブ連絡協議会
- ③ 市母子寡婦福祉会
- ④ 市身体障害者福祉連合会
- ⑤ 市盲人福祉会
- ⑥ 市手をつなぐ育成会
- ⑦ 市精神障害者保健家族会
- ⑧ 市脳卒中等友の会
- ⑨ 市老人クラブ連合会
- ⑩ 市民生委員児童委員協議会
- ⑪ 青森地区保護司会
- ⑫ 遺族会（支部）
- ⑬ 人権擁護委員会（支部）
- ⑭ ぼんじゅの会（支部）
- ⑮ 保育協議会（支部）
- ⑯ ボランティア連絡協議会（支部）

(17) その他の福祉事業

- ① 軽喫茶クローバーの経営（総合福祉センター内）
- ② 無縁仏供養会の執行
- ③ 青函ツイン提携の交流事業
- ④ 交通安全運動への協力
- ⑤ 非行防止運動への協力

(18) その他理事会、評議員会で必要と認めた事業